

J R 四国 8 0 0 0 系「しおかぜ・いしづち」の バリアフリー設備のご案内

(2 0 1 5 年 3 月 1 4 日 現 在)

©作成・半沢一宣(はんざわ・かずのり)

車いす対応座席(次ページの配置図で「H」と標記)

5号車の1番D席(四国内で石鎚山側)が車いすからの乗り移りに便利なよう肘掛けを跳ね上げることができる構造になっていて車いす固定用の設備もありますが、自由席のため混雑時には利用できない可能性があります。

多目的室(次ページの配置図で「M」と標記)

5号車の松山寄り(四国内で瀬戸内海側)に設置されていますが、改良型ハンドル式電動車いすには対応していません。

車いす対応トイレ(次ページの配置図で「W」と標記)

5号車の松山寄りに設置されていますが、ベビーベッド(おむつ交換台)、ベビーチェア、オストメイト用設備などを併設した多機能タイプではありません。

洗面所

5号車の松山寄りに設置されていますが、洗面台の下部には車いす用の蹴り込み空間が無いいため、車いす対応構造と言えるかどうかは微妙です。

公衆電話

以前は1号車の高松・岡山寄りと8号車の松山寄りの2ヶ所に車いす対応構造ではない物が設置されていましたが、現在は撤去されています。

飲料自動販売機(次ページの配置図で「v」と標記)

1号車の高松・岡山寄りと8号車の松山寄りの2ヶ所に設置されていますが、いずれも車いす対応構造ではありません。

受動喫煙の発生状況

2011年3月12日から全車禁煙です。

乗車・調査の実施記録

2008年1月5日(土曜日)岡山9時22分発「しおかぜ5号」(8両編成)

車両番号・4号車=8406(S6+L6編成、1993年・日立製。車いす対応設備設置などのリニューアル改造の履歴は未確認)

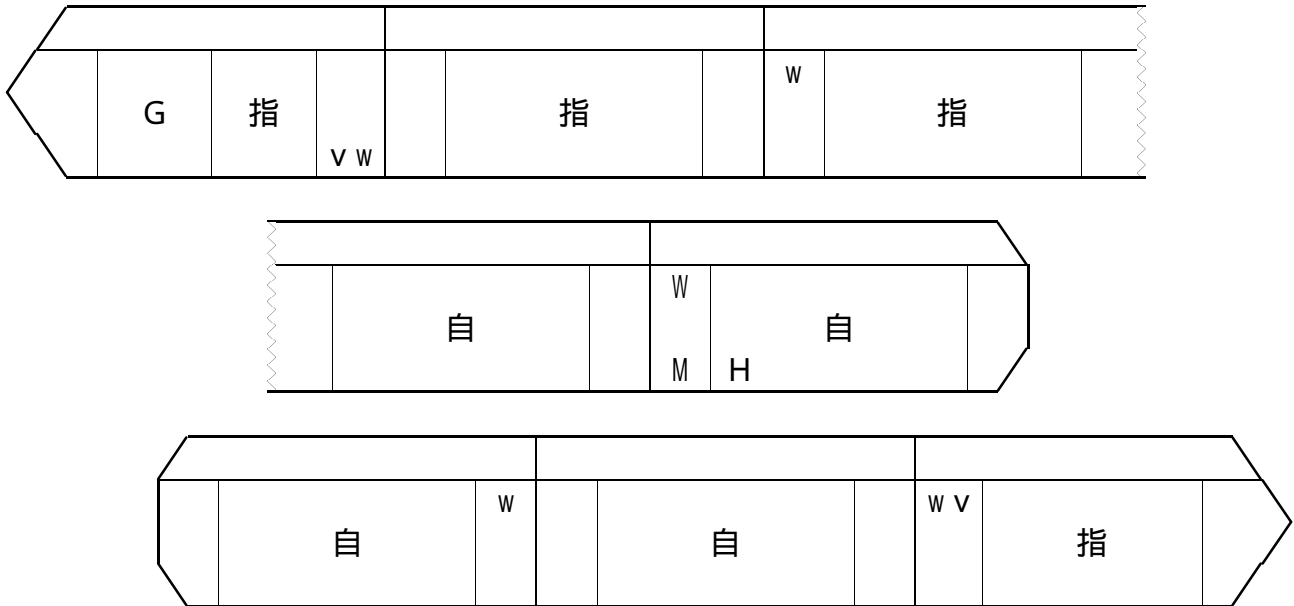
*調査当時は車両の向きが現在と逆でしたが、次ページの車内設備配置図では2015年3月14日現在の状況を記載しています。

JR四国8000系「しおかぜ・いしづち」の車内設備の配置図
 * 「しおかぜ」は主に1～5号車、「いしづち」は主に6～8号車で運転します。
 ただし多客期には8両すべてを「しおかぜ」として運転します。
 7号車は連結しない列車があります。

松山
松山

(しおかぜ)
(いしづち)

岡山
高松



凡例

- 指 = 普通車指定席 自 = 普通車自由席 G = グリーン車
- H = 車いす対応座席 M = 多目的室
- W = 車いす非対応トイレ(ベビーベッド無)
- v = 飲料自動販売機(車いす非対応)

細字 = 受動喫煙が発生していない清浄な空気の禁煙車



JR四国8000系



J R 四 国 8 0 0 0 系 の 車 い す 対 応 座 席



J R 四 国 8 0 0 0 系 の 多 目 的 室
「 ご 利 用 の 方 は 車 掌 に ご 連 絡 く だ さ い 」
と し か 書 か れ て お ら ず 、 乗 客 に は こ こ が
多 目 的 室 で あ る こ と が わ か り に く い 。
調 査 当 時 は デ ッ キ が 喫 煙 可 と さ れ て い た



J R 四 国 8 0 0 0 系 の 車 い す 対 応 ト イ レ



J R 四 国 8 0 0 0 系 の 洗 面 所
(ト イ レ の 中 か ら 撮 影)



J R 四 国 8 0 0 0 系 の 携 帯 電 話 撤 去 跡



J R 四 国 8 0 0 0 系 の 飲 料 自 動 販 売 機